NO.217



編集:印西地区消防組合消防本部 総務課庶務係

₹270-1387 千葉県印西市牧の原二丁目3番地 TELO476(46)4321(代表) テレガイド 0476 (45) 5119

http://fire-inzaichiku.eco.coocan.jp/

をめざして



主な内容

- 印西消防署新庁舎について 消防協力団体への感謝状贈呈 風水害対応訓練の実施 救急フェア 2016 を開催 消防救助技術千葉県大会入賞 印西地区消防組合議会からのお知らせ 危険物保安功労者(消防庁長官賞)を受賞 住宅用火災警報器について 平成 28 年度 防火ポスター・防火標語の決定

印西消防署

印西消防署新庁舎業務開始

市民の安全・安心を守る新たな防災拠点施設として、平成27年7月30日より移転建設工事を進めてまいりましたところ、このほど移転場所となる国道356号線沿いに完成し、平成28年9月28日から業務を開始しております。

新庁舎は、敷地面積3,297.92㎡、建築面積749.07㎡、延べ面積960.97㎡ 鉄筋コンクリート造で、2階建ての事務所棟と鉄骨造平屋建ての車庫棟を エキスパンションで接続し、通常事務、災害活動訓練、一般災害、大規模 災害とあらゆる消防業務を考慮して設計し建設されました。

事務所棟1階は、署長室、事務室、相談コーナー、体育訓練室、講堂、 2階は食堂、仮眠室、シャワー室となっています。

移転に伴い、管轄区域の変更はございません。地域の皆様には今後も変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

(所在地:印西市竹袋403番地15)



雨水貯留槽•防火水槽



雨水を一時的に貯めて警防訓練に 使用、緊急時の近隣災害も使用し ます。

防火衣着装室



防火衣・ヘルメットなど、個人装備 を収納するロッカーが並び、出動経 路、救出方法、消火方法などを話し 合いながら災害時の装備を整え ます。

玄関ホール・事務室



2 面から外光が差す明るい玄関ホールと事務室。事務室では一般事務はもちろんの事、災害時の作戦会議など、多様性が求められるので、仕切りのないフラットな机を配備しました。





火災原因調査室•実験室



火災調査室では、ガスクロマトグラフ (ガス成分別分析装置)、電子顕微鏡など、特殊な機材を使用して火災原因の特定を行います。

実験室では、裸火を使用し発火までの時間、延焼経過などの実験を行うことができます。

仮 眠 室



ベッドとロッカーを配置しているシンプルな仮眠室、消防署は二部編成なので、2人で1室使用します。ベッドの寝板を上げると二組の布団が収納されています。女性職員専用室については区画の中にシャワー・トイレ・ベッドを配置しています。



職員研修、救急講習、講話などを行う部屋です。救急講習などで、床に膝をついて実技するので絨毯敷きにしました。

印西西消防署

消防協力団体に感謝状の 贈呈をいたしました

平成28年9月9日「救急の日」に印西西消防署において消防協力団体に対し印西西消防署長により感謝状の贈呈式を行いました。

桜台四番街自主防災会は、 多年にわたり救命講習を受講 し、応急手当の普及啓発に努 められ、その功績に対し感謝 状を贈呈させていただきまし た。



白井消防署

風水害対応訓練を実施

平成28年7月14日に白井市立第一小学校のプールにて、 台風などによる急激な河川の増水や局所的に限られた地域 に降るゲリラ豪雨等による風水害を想定した対応訓練を行い、白井消防署・西白井消防署の職員30名程が参加しました。

今年度で5回目となる訓練で、プール更衣室内では配備品のボート設定要領、プール脇では胴長靴の着装や注意事項の確認、プール内ではゴムボートの取り扱い、救助隊・警防隊に分かれ想定訓練を実施しました。

訓練を行うことで、実際に資器材の操作や安定性などが確認でき、実災害で使用するにあたり安全管理面を含めた知識・技術の向上に繋がる大変有意義な訓練を実施することができました。

次回の風水害対応訓練では、ボート上への要救助者引揚 げ救出、転覆体験、転覆時の復帰方法などを予定しており ます。

印西地区消防組合管内では、利根川や、印旛沼及び手賀 沼など河川が多いことから、今後も水の事故、災害に備え、 安全・確実・迅速な消防活動が出来るよう訓練を継続して いきたいと考えております。



胴長靴着装中



ゴムボートにて要救助者搬送



ゴムボート設定



想定訓練風景

救急フェア2016を開催

9月9日は「救急の日」、この日を含む1週間(9月4日~9月10日)を「救急医療週間」とし、全国的に「救急車の適正利用」を含めた、救急医療の啓発に関する事業を展開することから、白井消防署・西白井消防署では「広げよう

みんなで繋ぐ 命のバトン!」をテーマに平成28年9月4日(日)白井市内のDCMホーマック白井店で白井市のマスコットキャラクター『なし坊・かおり』を招き一日救急隊長として、実際に心肺蘇生法の手技に参加する「救急フェア2016」を開催しました。

『なし坊・かおり』が会場に登場すると、救急フェアはより一層賑わい、ちびっこから大人まで楽しんでいた様子で、イベントに華を添えて頂きました。

また、AEDを使用した心肺蘇生法体験コーナー・応急手当体験コーナー・救急車と消防車(化学車・救助工作車・はしご車)の車両展示・救急啓蒙品の配布や住宅用火災警報器の説明・アンケート調査を実施し、地域住民の皆さんへ応急手当の普及啓発、救急車の適正利用など救急業務に対する正しい知識及び理解を深めていただきました。

今後もみんなで命のバトンを繋げるような企画を継続しPRしていきたいと 思います。





消防救助技術千葉県大会入賞!

平成28年6月2日(木)千葉県消防学校において第41回 消防救助技術千葉県大会が行われ、県下27消防本部総勢 508名の隊員が出場しました。印西地区消防組合からは応 用登はん2チーム、はしご登はん2チーム、ほふく救出2 チーム、ロープブリッジ救出2チームの計20名が出場し、 応用登はんの鈴木、山﨑チームが9.4秒で見事6位入賞の 成績を収めました。

応用登はんとは、登はん者の足にロープを絡ませ補助者と2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを15メートル登り、安全・確実・迅速を競う種目です。

全国大会出場を目標に年間を通して訓練し、4月から大会までは集中訓練を行い、全員で切磋琢磨して励んできた結果の入賞で、隊員からは「今まできつい訓練をやってきてよかった。」との声が聴かれました。

今後も大会に向けた訓練を通じて個々の能力、チームの 団結力を鍛え、市民の安心安全のため、災害現場での迅速・ 確実な活動をめざしていきたいと思います。



右側 印西地区



左から鈴木司令補、須藤消防長、山﨑士長

印西地区消防組合議会からのお知らせ

〈平成28年第1回 定例会 議決状況〉

- ・議案第1号 印西地区消防組合人事行政の運営等の 状況の公表に関する条例の一部を改正 する条例制定について(原案可決)
- ・議案第2号 印西地区消防組合火災予防条例の一部 を改正する条例の制定について(原案 可決)
- ・議案第3号 平成27年度印西地区消防組合一般会計 補正予算(第1号)(原案可決)
- ・議案第4号 平成28年度印西地区消防組合一般会計 予算(原案可決)
- ・同意第1号 印西地区消防組合消防本部監査委員の 選任につき同意を求めることについて (同意)

〈平成28年第1回 臨時会 議決状況〉

- ・議案第1号 印西地区消防組合行政不服審査法施行 条例の制定について(原案可決)
- ・議案第2号 印西地区消防組合消防職員の退職管理 に関する条例の制定について(原案可 沈)
- ・議案第3号 印西地区消防組合消防職員の地域手当 の特例に関する条例の制定について (原案可決)
- ・議案第4号 印西地区消防組合において制定すべき 条例のうち印西市条例を準用する条例

- の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- ・議案第5号 印西地区消防組合情報公開条例及び印 西地区消防組合個人情報保護条例の一 部を改正する条例の制定について(原 案可決)
- ・議案第6号 印西地区消防組合情報公開・個人情報 保護審査会条例の一部を改正する条例 の制定について(原案可決)
- ・議案第7号 印西地区消防組合管理者等の報酬及び 費用弁償に関する条例の一部を改正す る条例の制定について(原案可決)

〈平成28年第2回 臨時会 議決状況〉

- ・議案第1号 印西地区消防組合消防本部及び消防署 の設置等に関する条例及び印西地区消 防組合公告式条例の一部を改正する条 例の制定について(原案可決)
- ・議案第2号 工事請負契約の締結について (原案可 決)
- ・議案第3号 財産の取得について (原案可決)
- ・議案第4号 財産の取得について (原案可決)
- ・議案第5号 財産の取得について (原案可決)
- ・議案第6号 財産の取得について (原案可決)
- ・報告第1号 継続費繰越計算書の報告について (報告)

印西地区危険物安全協会会長が危険物保安功労者(消防庁長官賞)を受賞しました。

平成28年6月6日(月)危険物安全大会において、危険物の保安に対する意識及び啓発を推進することを目的に、平成28年度危険物保安功労者等表彰が開催され、印西地区危険物安全協会会長の海老原嘉春氏が、平成28年度危険物保安功労者として消防庁長官賞を受賞しました。

危険物保安功労者表彰は、永年にわたり、危険物関係事業所等において危険物の取扱い等に関する技術の向上、施設の改善等により、危険物の安全管理の推進に努めるとともに、危険物の安全管理に関する教育、啓蒙等を通じて危険物の保安に関する行政の推進に協力し、もって国民生活の安全の確保に顕著な功績のあった個人又は団体が表彰され、全国で19名・2団体が表彰されました。

印西地区危険物安全協会は、印西地区 (印西市・白井市)における危険物製造所、 貯蔵所、取扱所等の会員で構成され現在 121団体が加盟する組織です。



【会長紹介】

海老原嘉春会長は昭和53年10月から給油取扱所で勤務を始め、平成19年には代表として現在まで無事故、無違反で危険物取扱いに従事し平成23年6月には印西地区危険物安全協会の会長に就任し協会の発展に努めています。

~住宅用火災警報器~ つけましたか??10年たったらとりカエル





住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします。

あなたの住宅にも、住宅用火災 警報器の取り付けが義務付けられています。

印西地区消防組合消防本部管内(印西市・白井市)<u>設置率78%</u> 全国81% <u>千葉県78%</u> 印西地区消防組合消防本部では、住宅用火災警報器に係る普及啓発事業として、【住宅用火災警報器普及啓発強化週間】を設け、毎年8月に訪問地区を選定し戸別訪問を実施していますので、ご理解、ご協力お願いいたします。

平成28年 秋季全国火災予防運動 11月9日(水)~15日(火)

≪期間内は、各所属にて様々な啓発活動を実施します。≫

呼成28年度 防火ポスター。防火標語の決定[

たくさんの応募ありがとうございました。 印西地区消防組合管理者賞(最優秀賞)



防火意識の育成と火災予防について深く理解をしてもらうため、当消防組合管内の小学校から防火ポスター・防火標語を募集したところ、ポスター233点、標語991点の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。今後とも、消防行政にご支援、ご協力をお願いいたします。なお、ポスター・標語の入選作品は、

なお、ポスター・標語の入選作品は、 当組合のホームページに掲載しており ます。

お問合せ先

印西地区消防組合 予防課 0476-46-9971

防火ポスターの部(最優秀賞)

印西市立木下小学校6年 永井 一心 さん

防火標語の部(最優秀賞)

「火っ 火っ 火, 不気味な笑い もうごめん」 印西市立いには野小学校5年 田所 渓人 さん